

脳しんとう交代方法

東京都社会人サッカー連盟

▶ STEP 1 脳しんとうを受傷した、または、その疑いが生じた

- | | |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 吐き気・目が回る感じがする | <input type="checkbox"/> 一瞬、意識が飛んだ・ぼんやりした |
| <input type="checkbox"/> 様子がおかしい・反応が遅い | <input type="checkbox"/> ふらついている・バランスが悪い |
| <input type="checkbox"/> 「大丈夫」と言っているが顔色が悪い | <input type="checkbox"/> 頭が痛い・頭が重い ・ ・ ・ など |

⚠ 疑いがあれば交代を申請できます

医師の確定診断は不要。疑いの時点でキャプテン・監督が判断できます

▶ STEP 2 交代の手順

- 1 監督またはキャプテンが「脳しんとう交代」を決定する
- 2 通常の交代と区別ができる交代カードで主審・第4審判員に申告する
- 3 該当選手はすぐにフィールドを出る（以降、その試合には出場不可・PKも含む）
- 4 できる限り付き添いをつけて更衣室・医療施設へ

・交代用紙：当該チーム、相手チームともに通常の交代と区別できるもの（「脳」「の」とマークしても可）を使用

▶ ルール概要（登録7人・出場5人・交代3回の場合）

脳しんとう交代の上限 1試合につき各チーム 1人まで
通常交代との関係 通常交代の回数・人数に関係なく使える
交代後、相手チームへは追加交代（1人・1回）の権利が追加される

▶ 本部・審判の役割

- ・ **審判員は相手チームに追加交代（1人・1回）の権利を通知する**
- ・ **審判員・本部はそれぞれの報告書に「脳しんとう交代」の詳細を記載する**
- ・ 交代の不適切な利用が疑われた場合は、審判員、本部が関係機関に報告する

脳しんとう交代選手の競技復帰については 当該選手を守るために、JFA のガイドラインなどに照らして慎重を期していただき次節以降の競技復帰については、本人およびチームの責任ある判断をお願いする

JFA | サッカーにおける脳震盪に対する指針

<https://www.jfa.jp/medical/b08.html>